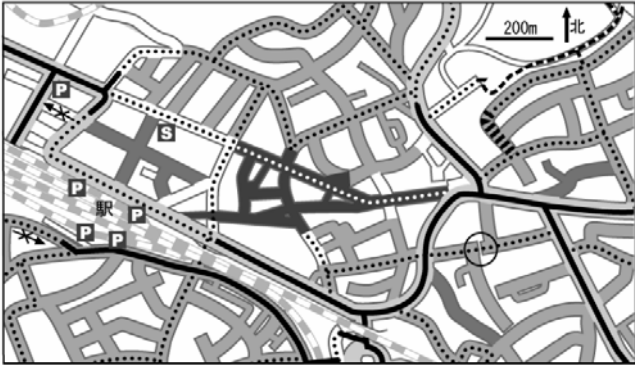


(4) ドイツ

国名・都市名	ドイツ・トロースドルフ	交通機関	自転車
概要	<p>・トロースドルフ市は、ノルトライン・ヴェストファーレン州のケルンとボンに挟まれた人口 7.5 万人の都市。</p> <p><b>【概要】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市は 1986～87 年自転車交通計画を作成</li> <li>・計画策定にあたっては、FFT プロジェクト(Fahrradfreundliches Troisdorf 自転車に優しいトロースドルフ) チームを設立し、全ドイツ自転車協会 (ADFC) の協力を得て、OD 調査や交通量調査、学校や企業等へのアンケートを実施した。目的としては、幹線道路を含めた既存道路空間の再構成の手法をふまえて、各市區を全面的な自転車交通ネットワークで結び、駐輪施設とバイク&amp;ライドシステムを整備し、情報サービスを自転車利用者に提供する案内所と案内標識システムを充実させることによって、自転車のイメージ向上と最大限の交通安全を確保することであった。</li> <li>・1988 年から 1996 年までに約 1,400 万ユーロが集中投資されることで、ドイツでも有数の自転車道路ネットワークが実現した。</li> <li>・「Tempo 30 ゾーン」「交通静穏化道路ゾーン」「歩行者ゾーン」という面的な整備手法と新たな自転車道整備手法の組み合わせによって自転車交通のネットワークが構築された。</li> </ul> <div data-bbox="488 1211 1398 1574" style="text-align: right;">  <p><b>道路</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>幹線道路</li> <li>交通静穏化</li> <li>歩行者ゾーン (自転車走行可)</li> <li>自転車は月～金 20～14 時、土・日・祝日 20～9 時のみに走行可</li> </ul> <p><b>自転車道</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自転車専用特別道路</li> <li>自転車専用道路</li> <li>自転車道ネットワーク内一般道</li> <li>自転車が反対方向で走行可能一方通行道路</li> <li>その他の自転車道</li> </ul> <p><b>その他</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>大型駐輪施設</li> <li>自転車修理販売店</li> <li>自動車通過交通防止</li> </ul> </div> <p style="text-align: center;">図 トロースドルフ市の自転車道ネットワーク</p> <p><b>【普及活動】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・FFT プロジェクトに必要な自転車に優しい雰囲気づくりのためには、徹底的な広告活動を行う自転車情報センター (Fahrradinformationszentrum FIZ) が設置され、新聞と各所帯にチラシを配布し、継続的に新しい政策を伝えた。市は職員の意識を高めるために公務自転車を購入し、ADFC と共に自転車活動日を設定した。さらに 1 年間に約 70 の自転車関連の各種イベントが掲載された「自転車文化カレンダー」を作成し、自転車地図と共に市民に配布し、全市的な自転車の利用と普及を図った。</li> </ul>		

**【効果】**

- ・トロースドルフの自転車の交通分担率は全市域において、8年間の間に16%→21%増加、自動車交通は4%減少、買物などの私用とレクリエーションの自動車利用は増加
- ・平均走行距離は1998年の370kmから1996年の540kmまで伸び、特に10km以下の距離の場合は自転車を使う傾向が強くなり、1996年には、市内の目的地までの交通の29%が自動車交通、28%が自転車交通となった。
- ・年代別に見ると、高齢者に自転車利用率の増加が最も高く、市民の6人中5人が「自転車インフラストラクチャが良い」と答え、5人中4人が「自転車道が魅力的でより安全になった」と評価している。
- ・交通分担率の変化と自転車の全走行距離のデータに基づき、全市で年間CO<sub>2</sub>発散が2743t減少したと試算。CH<sub>4</sub>が1t強、COが約100t、NOxが約11t、粉じんが約1.2t、SO<sub>2</sub>の発散が0.5t減少したと計算され、毎年併せて140万マルクの公害対策費を節約し、地球環境保護にも貢献できることになったと評価

表 トロースドルフの交通分担率 (%)

交通手段	1988年	1996年
公共交通	7	7
自動車 (運転者)	45	41
自動車 (乗せてもらった人)	11	10
バイク、原付き	1	1
自転車	16*	21
徒歩	20	20

\*同年の全国平均は12%

表 トロースドルフでの自転車利用目的 (%)

利用目的	1988年	1996年
通勤	15	21
通学	19	21
買い物、(医療などのサービスを含む)	29	50
レクリエーション	29	35
その他	5	4
合計	100	131

出典

エルファディング スザンネ・卯月盛夫・浅野光行「ドイツにおける道路空間の再構成による都市内自転車道ネットワークの整備に関する考察」『都市計画論文集』41-3 (2006年)、pp.145-150